

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年3月6日(2008.3.6)

【公開番号】特開2001-218855(P2001-218855A)

【公開日】平成13年8月14日(2001.8.14)

【出願番号】特願2001-10183(P2001-10183)

【国際特許分類】

A 6 1 N 1/39 (2006.01)

【F I】

A 6 1 N 1/39

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月17日(2008.1.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

患者に所望の量の電荷を供給するための方法であって、

(1)電気的結合を介して時間の経過と共に患者に電流を供給し、

(2)前記時間の経過と共に供給される電流が所望の電荷量に等しくなった際に患者への電流供給を停止する、

という各ステップを含む、患者に所望の量の電荷を供給するための方法。

【請求項2】

前記ステップ(1)が、1つ又は2つ以上の患者インピーダンス値を決定するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記ステップ(1)が、電流の波形の1つ又は2つ以上のパラメータを決定するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記波形の前記1つ又は2つ以上のパラメータが、形状、位相、相転移のタイミング、最長持続時間、最短持続時間、最高電圧、最低電圧、最大電流、最小電流、最大エネルギー、最小エネルギー、最大電力、及び最小電力からなるグループから選択される、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

所望の量の電荷を患者に供給するための除細動器であって、

前記所望の電荷量に少なくとも部分的に基づいて1つ又は2つ以上の意図する波形パラメータを決定するよう構成され配置された電荷供給プロセッサを備えている、除細動器。

【請求項6】

前記1つ又は2つ以上の意図する波形パラメータのうちの1つ又は2つ以上に基づいて適用除細動波形を生成するよう構成され配置された適用波形生成器を更に備えている、請求項5に記載の除細動器。

【請求項7】

前記1つ又は2つ以上の意図する波形パラメータが、形状、位相、相転移のタイミング、最長持続時間、最短持続時間、最高電圧、最低電圧、最大電流、最小電流、最大エネルギー、最小エネルギー、最大電力、及び最小電力からなるグループから選択される、請求項5に記載の除細動器。

**【請求項 8】**

前記電荷供給プロセッサが、1つ又は2つ以上の患者インピーダンスに少なくとも部分的に基づいて1つ又は2つ以上の意図する波形パラメータを決定するよう構成され配置されている、請求項5に記載の除細動器。

**【請求項 9】**

前記患者インピーダンスの少なくとも1つを決定するよう構成され配置された少なくとも1つのセンサを更に備えている、請求項8に記載の除細動器。

**【請求項 10】**

前記電荷供給プロセッサが前記1つ又は2つ以上の意図する波形パラメータを決定する前に、前記少なくとも1つのセンサのうちの第1のセンサが前記患者のインピーダンスを表す値を検知する、請求項9に記載の除細動器。